

前橋工科大学 シラバス

開講学科	総合デザイン工学科				
科目名	インターンシップ	標準対象年次	選択/必修	科目コード	
		2~4年次	選択	18109401	
担当教員	総合デザイン工学科の全教員 (キャリア担当教員)	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	前期	集中	
授業の教育目的・目標	企業に出向いて職業の現場を体験する授業。大学生でいる間に職業現場に触れ、実際の仕事について知るとともに将来の仕事を自分の適正に合わせ見つけるきっかけを作ることを目的とする。				
学科の学習・教育目標との関係	実践的な環境下での ・企業倫理・技術者倫理 ・社会のニーズとその組みのシステム ・ものづくりのプロセス ・コミュニケーション など、ものづくりを嘱望される者にとってのキャリア教育の一環と位置づけている。				
キーワード	実践、ものづくり、技術者倫理、コミュニケーション				
授業の概要	学外の企業等において実習時間40時間(5日間×8時間)以上で主に夏季休暇期間を利用して学習する。受入先との連携により企業側担当者より一定の評価を受ける必要がある。				
授業の計画	第1回	ガイダンス・自己紹介書の作成 志望先企業の理解を得るため、出来るだけ具体的な自己紹介書を作成する。			
	第2回	計画書作成 学生は事前に計画書を提出し、志望先の企業や実習期間中の学習目標を明確に示す。			
	第3回	インターンシップ修了書の発行 受入企業担当者に大学側で用意した所定の書式に評価を記入してもらい提出する。			
	第4回	自己申告書(作業日誌)および報告書(レポート形式:4000字程度)の作成 学生は達成目標と到達度について実務成果を記入し提出する。			
	第5回	ヒヤリング 提出書類をチェックし学生とヒヤリングを行い、情報を正確に把握する。			
	第6回	成績評価 発表会を行い、上記の書類を基に総合的に判断しつつ、学科教員全員で評価を行う。			
受講条件・関連科目	参考書：特になし 相応の知識を持っていることが前提であるが、希望する進路に近い科目の学習も必要。				
授業方法	受入先企業の方針による。				
テキスト・参考書	特になし				
成績評価	・実務日誌(20%) ・レポート(30%) ・受入先企業の評価(25%) ・発表会(25%)				
履修上の注意	実習受入先など掲示に注意すること。 受入先企業の選定は、担当教員と相談の上決定すること。 ものづくり実務者としての準備段階として位置づけているので、社会人として身につけるべきモラルやコミュニケーション、業務に対応した注意事項などの作業日誌を作成する必要がある。				